

◆ Think GROWTH – Think IPOX®

- 主要 IPOX インデックスはオプション満了と FED の発表が重なったこの週上昇、レラティブゲインの記録を伸ばした。
- IPOX® 100 にリンクする First Trust U.S. IPO ETF (FPX) はベンチマークを上回った。
- 世界 IPO 活動: IPO の活動が活発になるとともにすべての新上場企業が上昇。

[週: 09/21/2015]

主要 IPOX インデックスはオプション満了と FED の発表が重なったこの週上昇、レラティブゲインの記録を伸ばした。FED が何もアクションをおこさないことや米国ドルが上下に動いていることでボラティリティが再発し、その後のオプション満了週中主要 IPOX インデックスは 2 週続けて上昇した。世界レベルでは、たとえば世界最大かつ出来高も最高の IPO とスピンオフを 4 年にかけて追う分散化型ベンチマークである 1.4 兆ドルの IPOX グローバル 50 (IPGL50) は+1.05% 上げて今年現在-0.17% となり、世界ベンチマークを 0.63% 上回った。POX 地域別インデックスはオプション満了週、絶対・レラティブゲインの両者ともに強気の引けとなった。例えば IPOX ヨーロッパ (IXTE) は、2015 年 3 月 20 日、惨憺たる状況であった鉱山業 Glencore International (GLEN LN) のポジションを閉じて rise by +1.17% 上げ、今年現在 +14.83% となり、ヨーロッパ市場 (SX5P) との今年現在の差を +3.19% にも伸ばして +14.16% とした

IPOX® 100 にリンクした First Trust U.S. IPO ETF (FPX) もベンチマークを上回った。米国では 5 スターで 9 年の実績を持つ 8 億 2000 万ドルの First Trust U.S. IPO ETF (FPX) の基となる分散化型ベンチマークである IPOX 100 (IPXO) は +0.63% 上げて今年現在 +3.28% となり、S&P 500 (SPX) をこの週 0.78% 上回った。大きな市場変動やポートフォリオの個別銘柄の企業活動への見方により、この週大きなレラティブストレングスを得ることとなった:

IPOX®-100 - Style Investing since 04/2006:



最も上昇した企業の中でも注目されたものは、イーコマース・プラットフォーム・デザイン会社で 2015 年 5 月に IPO を行った Shopify (SHOP US: +35.28%) で、オンライン小売業 Amazon (AMZN US) との大きな契約を発表後急上昇となった。抗がん剤メーカー IPO 後最高の週間リターンを出して引けるなど、ポートフォリオはヘルスケア関連株式が大きなレラティブストレングスを出して利を得続けた。記すべきは、IPOX で比重の高いイリノイ州を本拠とする製薬業、

IPOX Returns (%) (P)	Week	Aug 15	YTD 15
Exposure: Global/International (xUS) (USD)			
IPOX Global 50 (IPGL50)	1.05	-7.78	-0.17
IPOX Intern. (IPXI)*	1.58	-8.34	-7.88
Exposure: United States (USD)			
IPOX 100 U.S. (IPXO)*	0.63	-7.67	3.28
IPOX 30 U.S. (IPXT)	0.01	-6.70	4.64
Exposure: Europe (EUR)			
IPOX Europe (IXTE)	1.17	-6.31	14.83
IPOX Nordic (IPND)	-0.70	-5.88	14.34
Exposure: Asia-Pacific (Developed) (USD)			
IPOX APAC 30 (IPTA)	1.05	-6.24	-1.79
Exposure: China (USD) (x A-Shares)			
IPOX China 20 (CNI)	3.07	-14.09	-12.96

*Basis for Exchange-Traded Products (ETPs)

AbbVie (ABBV US: +3.15%) が金曜日に大きく反転、M&A の人事を加えた後先行きがさらに逆転した。さらに、IPOX 銘柄でスピンオフ企業である Starz (STRZA US: +5.91%) と AMC Networks (AMCX US: +2.60%) が企業のタイプアップを行う可能性があることを示唆するニュースを出した。ホテル運営業 Hilton (HLT US: -6.37%) は La Quinta (LQ US: -13.76%) が取引週中に CEO が退陣するという事で弱気になったことに伴い下落、100 社中 58 社の IPOX 100 インデックス (IPXO) 銘柄がこの週上昇、比重を等しくする銘柄平均 +0.97% (中央値 +0.69%) 上げ、時価総額ごとのインデックスを上回った

世界 IPO 活動: IPO 活動が活発となるにつれ新上場企業株も上昇。

Select IPOs (previous week):	ID:	Change (%)
Nabriva Therapeutics AG	NBRV US	29.17
Penumbra Inc	PEN US	37.67
REGENXBIO Inc	RGNX US	39.55
Vitaco Holdings Ltd	VIT AU	20.00

世界 IPO の予定企業がラインナップしていくなか、大きな軌跡を築く民間化 IPO、Japan Post Holdings (6178 JP) が 11 月に予定を前に、4 社の顕著な世界 IPO 企業が先週取引を解し、この週の最終売り出し価格と週の終値との差は、平均 +31.60% (中央値 +33.42%) となった。こうした強気の上場の背景として、特殊テクノロジーやヘルスケアなど、マクロ経済の変動に左右されない産業にリンクする特殊産業の中小型に対して確固とした需要があることを示した

IPOs (upcoming week):	ID:	Sector
とくに目立った世界 IPO は予定されていない。		